

# 森林はみんなの宝物

森林の価値を知ろう

## 学校の関連学習単元

小5/社会科 わたしたちの生活と森林  
のびゆく浜松 山で働く人々

プログラム  
概要

対象

幼	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中学	大人
<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>						

分野  
みどり

時期  
通年

時間  
45分  
(1時限)

人数  
40人  
(1クラス)

場所  
体育館等

講師/補助  
1人/1人

費用  
無料



## ねらい

- ・森林のはたらき（機能）を知り、森林の価値を理解する。
- ・浜松市の森林・林業を知り、地元の森林・林業への理解を深める。

## 実施内容

### 【座学】

- ・「森の大切な働き」と「浜松市の森林・林業」の紹介
- ・FSC<sup>®</sup> 森林認証の紹介  
※FSC<sup>®</sup> 認証材…適正に管理されていると認証を受けた森林から生産された木材。  
(FSC=Forest Stewardship Council 森林管理協議会)

### 【体験】

- ・木の種類の説明
- ・森林を良い状態に保つための「間伐」
- ・森林の循環の説明
- ・ノコギリ、チェーンソー体験

## 使用する材料・道具

◇受講者が準備するもの ◆講師が準備するもの

- ◇筆記用具
- ◇パソコン
- ◇プロジェクター
- ◇スクリーン

- ◆講座資料  
(◆協力者との調整)

## 講座活用のワンポイントアドバイス

- ・身边にも森林があることを紹介し、森林への興味を持つきっかけとします。
- ・森林を守る役割を果たしている林業について知ることができます。
- ・対象学年に応じて内容を調整することができます。

### 実施機関

### 浜松市林業振興課

下記連絡先へ実施日の2ヶ月前までに申し込んでください。  
また、実施の決定後、事前打合せが必要なため、講座実施の2週間前までに講師へご連絡ください。

問合せ・申込先：浜松市林業振興課 TEL:053-457-2159 FAX:053-457-2214



## プログラムの展開例

時間

内容

指導のポイント

導入  
15分

### ○「森の大切な働き」と「浜松市の森林・林業」の紹介

- ・森の大切な働き
- ・浜松の森をつくった人
- ・林業は森を守っています などの紹介をする。



- ・参加者に楽しんで学んでもらえるようにクイズ形式で説明する。
- ・森林の多面的機能（保水、防災、水源かん養、二酸化炭素吸収、生物多様性等）について、分かりやすく説明する。
- ・浜松市の森林は「人工林」が多く、手入れをすること（間伐等）が必要だと説明する。
- ・森林・林業がわたしたちの生活と密接な関わりがあることを説明する。

展開  
25分

### ○木の種類の説明

- ・スギ、ヒノキを実際に触ってみる。

### ○森林を良い状態に保つための「間伐」

- ・木を切ることの必要性を説明

### ○森林の循環の説明

- ・木を切ってもまた植える「森林の循環」(植林→間伐→皆伐→植林)を説明

### ○ノコギリ、チェーンソー体験



- ・森林・林業関係に従事するメンバーで組織された「テンコモリ（天竜のこれからの森を考える会）」や「天竜林業研究会」の協力をいただき実施する。
- ・森林の大切な働きは、林業により守られていることを紹介する。
- ・体験の際は、十分に安全面へ配慮すること。

まとめ  
5分

### ○講義の振り返り

- ・森林の働きや浜松市の森林・林業について振り返る。

### ○受講者感想発表



- ・「森林・林業の応援団」になってもらうよう投げかける。
- ・FSC® 森林認証について紹介する。

## <参考>

- ・開催日は、協力団体（テンコモリ、天竜林業研究会等）が協力可能な日に限ります。
- ・市職員の講義のみの内容でも実施可能です。

